



## CHAPTER 5

# 配布用の出力について

サイト マネージャは、レコーディングを Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U に自動的にアップロードするようにコンテンツ サーバを設定できます。その後、適切な権限を持つユーザは、それらの製品インターフェイスから、アップロードされたレコーディングと対話できます。たとえば、それらのレコーディングを表示、さらに配布、また場合によっては編集できます。

コンテンツ サーバに適切なメディア サーバ構成がある場合、権限を持っているユーザはこれらの製品に手動で既存のレコーディングをアップロードできます。



(注)

ユーザが Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U のインターフェイスからレコーディングに対して実行できることの詳細については、それらの製品のマニュアルを参照してください。

このタイプの配布を選択した場合、コンテンツ サーバはレコーディングおよびキャプチャのデバイスとして動作します。レコーディングに Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U による配布出力タイプ以外に他の出力がない場合、ユーザはこれらのレコーディングをコンテンツ サーバで表示できません。

この章の内容は、次のとおりです。

- 「Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U への自動アップロードの設定」 (P.5-1)
- 「Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U への既存のレコーディングのアップロード」 (P.5-2)
- 「配布出力とストリーミング サーバの違いについて」 (P.5-3)

## Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U への自動アップロードの設定

コンテンツ サーバから Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U に自動的にレコーディングをアップロードするには、サイト マネージャがメディア サーバ構成とテンプレートを設定する必要があります。

### ステップ 1

該当する製品用のメディア サーバ構成を作成します。[管理 (Management)] タブから、[レコーディングのセットアップ (Recording setup)] > [メディア サーバ構成 (Media server configurations)] に進みます。

- ステップ 2** [Podcast Producer サーバ構成を追加 (Add Podcast Producer server configuration) ]、[iTunes U サーバ構成を追加 (Add iTunes U server configuration) ]、[Show and Share サーバ構成を追加 (Add Show and Share server configuration) ] のいずれかをクリックします。
- ステップ 3** 表示されるページで、コンテンツ サーバおよびメディア サーバ間の関係をセットアップするための設定を構成します。これらの設定については、「[メディア サーバ構成](#)」(P.3-48) を参照してください。
- ステップ 4** 作成したサーバ構成を使用する配布出力を持つテンプレートを作成します。[管理 (Management) ] タブから、[レコーディングのセットアップ (Recording setup) ] > [テンプレート (Templates) ] に進みます。
- ステップ 5** [テンプレートの追加 (Add template) ] をクリックします。
- ステップ 6** 表示されたページで、[Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U への配布 (Distributed to Podcast Producer, Show and Share or iTunes U) ] をチェックします。
- ステップ 7** [Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U への配布用の出力 (Outputs for distribution to Podcast Producer, Show and Share or iTunes U) ] セクションで、[Podcast Producer]、[Show and Share]、または [iTunes] ボックスのいずれかをチェックします。各ボックスをチェックできるのは、Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U 用のメディア サーバ構成がコンテンツ サーバにある場合だけです。
- ステップ 8** [メディア サーバ構成 (Media server configuration) ] ドロップダウン メニューから、該当するメディア サーバ構成を選択します。
- ステップ 9** テンプレートのその他の設定を構成します。その他のテンプレート設定については、「[テンプレート](#)」(P.3-41) を参照してください。

作成したテンプレートを使用するレコーディング エイリアスで作成されるすべてのレコーディングは、そのテンプレートで設定されるメディア サーバに自動的にアップロードされます (レコーディング エイリアスに含まれる内容については、[第 4 章「レコーディング エイリアスについて」](#)を参照してください)。

レコーディング コールの終了後、コンテンツ サーバは指定されたサイズでレコーディングをトランスコーディングします。トランスコーディングが終了すると、コンテンツ サーバはメディア サーバ構成に指定された資格情報でメディア サーバ (Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U) にレコーディング ファイルをアップロードします。

ユーザがコンテンツ サーバ上のコンテンツ エディタを使用して Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U にアップロード済みのレコーディングの長さを編集する場合、コンテンツ サーバはレコーディングをトランスコーディングして、新しく編集したバージョンを外部メディア サーバにアップロードします。そのメディア サーバ上のレコーディングの以前のバージョンは上書きされず、メディア サーバは、コンテンツ サーバの 1 つのレコーディングからさまざまな長さの多数のレコーディングを持つことが可能です。

## Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U への既存のレコーディングのアップロード

適切な権限を持つユーザは、任意の既存のレコーディングを Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U にアップロードできます。

- ステップ 1** 外部メディア サーバにアップロードするレコーディングを検索します。そのレコーディングに対して、[出力の管理 (Manage outputs) ] をクリックします。

- ステップ 2** 表示されたページで、[Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U への配布 (Distributed to Podcast Producer, Show and Share or iTunes U) ] をチェックします。
- ステップ 3** [Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U への配布用の出力 (Outputs for distribution to Podcast Producer, Show and Share or iTunes U) ] セクションで、[Podcast Producer]、[Show and Share]、または [iTunes] ボックスのいずれかをチェックします。各ボックスをチェックできるのは、Podcast Producer、Show and Share、または iTunes U 用のメディア サーバ構成がコンテンツ サーバにある場合だけです。
- ステップ 4** [メディア サーバ構成 (Media server configuration) ] ドロップダウン メニューから、該当するメディア サーバ構成を選択します。
- ステップ 5** Show and Share または iTunes U の場合、[サイズ (Size) ] ドロップダウン メニューからレコーディング サイズを選択します。
- ステップ 6** [保存 (Save) ] をクリックします。

[保存 (Save) ] をクリックすると、コンテンツ サーバは指定されたサイズでレコーディングをトランスコーディングします。トランスコーディングが終了すると、コンテンツ サーバはサイト マネージャがメディア サーバ構成に指定した資格情報でメディア サーバ (Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U) にレコーディング ファイルをアップロードします。

ユーザがコンテンツ サーバ上のコンテンツ エディタを使用して Podcast Producer、Cisco Show and Share、または iTunes U にアップロード済みのレコーディングの長さを編集する場合、コンテンツ サーバはレコーディングをトランスコーディングして、新しく編集したバージョンを外部メディア サーバにアップロードします。そのメディア サーバ上のレコーディングの以前のバージョンは上書きされず、メディア サーバは、コンテンツ サーバの 1 つのレコーディングからさまざまな長さの多数のレコーディングを持つことが可能です。

## 配布出力とストリーミング サーバの違いについて

[管理 (Management) ] タブから、[構成 (Configure) ] > [メディア サーバ構成 (Media server configurations) ] に進むことによって、配布出力用のメディア サーバとストリーミング用のメディア サーバの両方を構成できます。コンテンツ サーバと、ネットワーク内の次の 5 タイプのメディア サーバの 1 つとの間に関係を構成できます。

- Windows Media ストリーミング サーバ
- QuickTime または Darwin ストリーミング サーバ
- Wowza Media Server for Flash
- Podcast Producer
- iTunes U
- Show and Share

最初の 3 つのメディア サーバは、それらのサーバからのレコーディングをストリーミングしますが、ユーザはそれらのレコーディングをコンテンツ サーバ Web インターフェイスにより表示します。ストリーミング サーバは、ライブ コールおよびレコードされたコールをストリーミングするためのスケールおよび機能を拡張し、QuickTime の MPEG-4 および Flash の MPEG-4 をライブ ストリーミングする機能を追加し、そして QuickTime の MPEG-4 および Flash の MPEG-4 のオンデマンドによる真のストリーミングを提供します。

最後の 3 つのメディア サーバは、ストリーミング用の出力ではなく、配布用の出力をサポートします。

